

青木村にて農作業安全講習会を開催しました

県内で昨年発生した農作業中の死亡事故は9件であり、今年は4月現在で5件の農作業事故が発生しています。

このように毎年死亡事故が発生していることから、農作業安全に対する理解を促進し、農作業事故を未然に防止するため、4月12日に道の駅あおきにて農作業安全講習会を開催しました。

当日は青木村の生産者や直売所関係者等15名が参加し、刈り払い機、歩行型トラクター、脚立を実際に用意し、実演を交えながら講習を行いました。農作業事故の事例や事故を未然に防ぐための方法を解説した後、参加者には歩行型トラクターの緊急停止のスイッチを押してもらうなど、実際に体験をしてもらいました。

講習会終了後には、生産者から「安全に操作する方法が分かった」との感想をいただき、農作業に対する安全意識の向上につながったと感じました。



講習会の様子



刈り払い機の実演の様子